



個別分散



群馬県館林市

アゼリアモール

贈呈理由

空冷ヒートポンプエアコンへの更新により、
大幅な省エネルギーを実現



アゼリアモール

館林市最大の商業施設の 空調システムを更新

1996年に開業したアゼリアモールは、館林市郊外の城沼のほとりに位置し、近隣にはツツジの名所として有名な「つつじが岡公園」もあり、「親子3世代で楽しめる!」をコンセプトとしたショッピングモールである。

施設はA館とB館で構成され、A館にはキーテナントとなるスーパーマーケット「ヤオコー」や、百貨店「三越」、ファッション、ドラッグストア、フードコートなど、B館にはホームセンター「ケーヨーデイツー」など約100のテナントからなる館林市最大の商業施設である。

従来、B館1階部分の空調システムはガス焚吸収式冷温水機であり、設置後20年近く経過したところから、設備老朽化によるトラブルおよび修繕費が増大してきたため、更新の検討を開始した。システム選定にあたっては、ランニングコストとイニシャルコストとのバランスを考慮し、店舗の営業を継続しながら更新工事ができることに重点を置いて検討した結果、省エネルギー・

省コストの両面で高い効果が期待でき、店舗の営業を継続しながら更新工事ができる電気式の空冷ヒートポンプエアコンを採用することにした。

故障リスクを大幅に低減し、 省エネルギーを実現

2017年夏、キーテナントの入れ替えに伴う店舗の改装に併せて、空調設備更新工事を実施した。実際の工事は、2017年秋の新テナント店舗開業までに竣工となる必要があり、夏季の冷房期間中にもかかわらず施工し、冷房を停止することなく、店舗の営業を継続しながら更新工事を実施することができた。

今回、採用となった電気式の空冷ヒートポンプエアコンにより故障リスクを大幅に低減することができ、さらに省エネルギーとCO₂排出量の削減に

つながった。また、個別分散型のエアコンとしたことで、ゾーンごとの運転制御や温度設定が容易にできるようになり、テナントからの評判も上々である。ツツジの花のように地元の方々に愛され、老若男女が集うショッピングモールを目指して、今後も省エネルギー、環境負荷低減に貢献していく。

一次エネルギー消費量削減効果

従来システム	ガス焚吸収式冷温水機 一次エネルギー消費量: 7,139GJ
採用システム	電気式ヒートポンプ(ビル用マルチ) 一次エネルギー消費量: 4,240GJ



[諸元]同一空調負荷条件による年間シミュレーション比較
一次エネルギー換算値
※電気(全日)9.76MJ/kWh ※電気(昼間)9.97MJ/kWh
※電気(夜間)9.28MJ/kWh ※都市ガス45MJ/Nm³
※LPG 50.8 MJ/kg ※A重油39.1MJ/ℓ
※灯油36.7MJ/ℓ
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」



ビル用マルチエアコン室外機

アゼリアモール

所在地: 群馬県館林市楠町3648-1
設備設計: 河本工業(株)
設備施工: 河本工業(株)
延床面積: 42,529m²
竣工: 2017年新設
URL: <http://www.tsutsuzi.com>

■設備概要

電気式ヒートポンプ(ビル用マルチ)
3馬力相当×2台、8馬力相当×1台、
10馬力相当×3台、20馬力相当×7台
[日立グローバルライフソリューションズ]
18馬力相当×2台[ダイキン工業]

